＜様式D＞

区分③「後払い」

記入例
（区分③／後払い）

雇用創出促進資金（融資対象１及び融資対象２）の融資を融資を受けた方

【雇用状況】
a:借入時→A氏とB氏を新規雇用(非正規)
b:1/25にA氏が退社
c:2/21にB氏が退社
d:3/21にC氏を新規雇用(正規)

利子補給金計算書（１月～12月）

氏名（法人にあっては名称）： 株式会社沖縄県庁

利子補給率（%）:(A) 0.00 1.00 1.50　返済金額（円）:(B) 500,000　融資実行日： 令和2年7月15日

利子補給対象期間最終日： 令和5年7月14日

毎月の返済額を記入

最終日は
「融資実行日の3年後の前日」

| 返済年月日（C） | 融資残高（円）（D） | 利子補給率（%）（A） | 利子日割日数（日）（E） | 交付申請額（円）:(F) (D) x(A) x(E)÷365 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 令和4年12月20日 | | | | | |
| 令和5年1月20日 | 9,500,000 | 1.50 | 31 | 12,102 | 雇用状況a |
| 令和5年2月20日 | 9,000,000 | 1.50 | 4 | 1,479 | 雇用状況b (1/21～1/24) |
| 令和5年2月20日 | 9,000,000 | 1.00 | 27 | 6,657 | 雇用状況b (1/25～2/20) |
| 令和5年3月20日 | 8,500,000 | 0.00 | 28 | 0 | 雇用状況c |
| 令和5年4月20日 | 8,000,000 | 1.50 | 31 | 10,191 | 雇用状況d |
| 令和5年5月20日 | 7,500,000 | 1.50 | 30 | 9,246 | |
| 令和5年6月20日 | 7,000,000 | 1.50 | 31 | 8,917 | |
| 令和5年7月20日 | 6,500,000 | 1.50 | 24 | 6,410 | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 合計金額（円） | | | | 55,002 | :(G) |
| 合計金額（千円） | | | | 55 | :(H) |

当月の融資残高(※2000万円以上の場合は2000万円)を記入

【1.5%】
1名新規雇用(正規)
2名新規雇用(非正規)
2名非正規→正規に転換

【1.0%】
1名新規雇用(非正規)
1名非正規→正規に転換

最終月は
【返済年月日の翌日】から
【利子補給期間最終日】まで
の日数を記入

→この例では6/21～7/14

1円未満は切り捨て

千円未満は切り捨て

【注意点】

注１　基本的に融資実行時に利子支払があれば「前払い」、なければ「後払い」の場合が多いですが、詳細は取扱金融機関へ御確認ください。

注２　**(D)欄**は、前払い時において利子補給計算月の月末融資残高とし、後払い時において利子補給計算月の前月末融資残高とする。
なお、初回返済月は、(D)欄に融資金額を御記入ください。

注３　**(E)欄**の利子日割日数は、返済年月日間の経過日数とする。

注４　**(F)欄**の算式は、前払い時は以下①、後払い時は以下②とする。
① 利子補給金額 ＝ 利子補給計算月の月末融資残高 × 利子補給率 ÷ 365日 × 利子日割日数
② 利子補給金額 ＝ 利子補給計算月の前月末融資残高 × 利子補給率 ÷ 365日 × 利子日割日数

注5　**(F)欄**は、一円未満の端数は切り捨てる。

注6　**(G)欄**は、(F)欄の合計額とする。

注7　**(H)欄**は、(G)欄の千円未満を切り捨てた金額とする。

パソコンでの入力用ファイル(Excel)もあります。沖縄県HPからダウンロードしてください。

「沖縄県中小企業振興資金利子補給金」のご案内

https://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/keiei/kinyu/rishihokyuu.html